



不審者対応訓練を行いました

先日、不審者対応訓練を行いました。今年度は、校庭側からの不審者の侵入を想定し、訓練を行いました。不審者を知らせる放送（不審者には分からないような内容になっています。）が聞こえたら、内容をよく聞き、どこに避難するべきかを判断しなくてはなりません。どのような時でも放送をよく聞き、安全な行動ができるよう、今後も指導を行っていききたいと思います。

訓練後、警察の方から不審者に遭遇した際に大切な「いかのおすし」について詳しくお話をしていただきました。「車はすぐに方向を変えられないので、車（の進行方向）と反対に逃げる。」「防犯ブザーを活用して、助けを呼ぶ。」など、大切なことをたくさん教えていただきました。



すばやく、静かに行動することができました！

遠田警察署の熊谷さんと中埴駐在所の細谷さんから、「いかのおすし」について詳しく教えていただきました。



さすまたの使い方も指導をしていただきました。

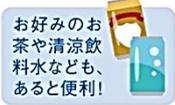


先日、非常食を各家庭に配布させていただきました。災害があった時に、どのくらいの家計備蓄が必要なのかを調べてみました。「農林水産省」のホームページに下記のような例が載っていましたので、ご紹介します。ただ、この例は大人2人分の量ですので、子供たちのことを考えると、もう少し必要になってきそうですね。

過去の経験によれば、災害発生からライフライン復旧まで 1 週間以上を要するケースが多くみられます。また、災害支援物資が 3 日以上到着しないことや、物流機能の停止によって、1 週間はスーパーマーケットやコンビニなどで食品が手に入らないことが想定されます。このため、最低 3 日分～1 週間分×人数分の食品の家計備蓄が望ましいといわれています。



家庭備蓄の例 1週間分 / 大人2人の場合

必需品	 水 2L×6本×4箱 ※1人1日およそ3L程度 (飲料水+調理用水)	 お好みのお茶や清涼飲料水なども、あると便利!	 カセットコンロ・カセットボンベ×12本 ※1人1週間およそ6本程度
主食 エネルギー 炭水化物	 米 2kg×2袋 ※1袋消費したら1袋買い足す(1人1食75g程度)	 乾麺 (うどん・そば・そうめん・パスタ) ・そうめん2袋(300g/袋) ・パスタ2袋(600g/袋)	その他 (適宜) ・LL牛乳 ・シリアルなど
	 カップ麺類×6個	 パックご飯×6個	
主菜 たんぱく質	 レトルト食品 ・牛丼の素、カレー等18個 ・パスタソース6個	 缶詰 (肉・魚) ・お好みのもの18缶	
副菜 その他 (適宜)	 日持ちする野菜類 ・たまねぎ、じゃがいも等	 調味料 ・砂糖、塩、しょうゆ、めんつゆ等	
	 梅干し、のり、乾燥わかめ等	 インスタントみそ汁や即席スープ	
	 野菜ジュース、果汁ジュース等	 チョコレートやビスケットなどの菓子類も大事!	

<あなたの食生活別 選び方のヒント>

- ・ 普段料理をする ▶ 常備菜・乾物がおすすめ：梅干し、缶詰、切り干し大根など。
- ・ 中食 (テイクアウト等) が多い ▶ 必需品+推奨備蓄食品：レトルト食品、フリーズドライ食品など。
- ・ 普段料理をしない ▶ 必需品+好きなもの：カップラーメン、菓子類、非常食など。